

上天草の柑橘の皮と海水塩を使った入浴剤

プランの概要

地元、上天草市の特産品であるパール柑を始めとした柑橘類の皮は捨てられることが多いので、それを利用した入浴剤を開発し販売する。また上天草市で製造されている塩も活用する

プランを思いついたきっかけ

捨てられる柑橘類の皮を見てこれを利用して入浴剤ができないかと思いました。柑橘類の爽やかな香りは仕事で疲れた人を癒す力があると思います。廃棄される柑橘類を有効に活用できれば、ビジネスとして成立し地域に貢献できると思ったからです。



顧客

想定している顧客（ターゲット）
健康を意識している女性（ネット販売）
天草に観光しに来た方（お土産）



収支計画計算方法

パック 10円
包装費 10円
売 合計 30円
人件費（2人）
月額 150,000円×2人×2ヵ月=60,000

上高（1年後）
商品一個200円×1ヵ月の販売個数100
=20,000円
年間売上×12=240,000

商品・サービスの内容

- ①**原材料**=パール柑など香りのいい柑橘類の皮
上天草市にはみかん農家が多いので農家さんと契約して廃棄となる柑橘類の皮をもらう
上天草で海水から塩を作っている場所があるのでその方と契約して塩をもらいなるべく形のいい塩をもらう
- ③**商品の種類**=パール柑とデコポンが上天草の特産なのでその2種類を想定する。今後、別の種類も手に入れられる。種類を増やしていく。
- ④**商品の販売価格**=・1個 200円

5年後は1ヶ月平均1000個売上
売上原価
柑橘類の仕入れ=0円（廃棄する物を貰う）
塩一袋あたり=10円

とてもシンプルな商品なので製造に必要な専門的な技術・人材は必要ないと思われる

同じような商品・サービス

- ・上天草のお土産品としては競合するものはないと思われる

